

広報 立山

TATEYAMA TOWN PUBLIC RELATIONS MAGAZINE

広報たてやま

2017

4

No. 760



◎COVER

日中上野保育所休所式

(関連6p)

◎特集

ようことよしなに

高齢化の進展による加入者の増加に伴い、後期高齢者医療事業特別会計に対する一般会計からの繰出金が増加しています。医療費の増加は顕著であり、団塊の世代が75歳を迎える2025年以降は、こうした財源不足がさらに拡大していくと見込まれています。

地域開発事業特別会計は、立山インベーションパークや塚越地区企業団地への企業進出により、前年度比3億7,520万円増の6億2,460万円となっています。

会計別予算額

会計名	平成29年度当初予算額 ※カッコ内は28年度予算額	対前年度伸び率
一般会計	108億4,400万円 (108億2,600万円)	0.2%
国民健康保険事業	27億2,670万円 (29億5,700万円)	▲7.8%
後期高齢者医療事業	6億7,290万円 (6億2,190万円)	8.2%
墓地公園事業	590万円 (690万円)	▲14.5%
地域開発事業	6億2,460万円 (2億4,940万円)	150.4%
農業集落排水事業	1億8,190万円 (1億8,210万円)	▲0.1%
水道事業会計	12億9,430万円 (8億4,109万円)	53.9%
合計	163億5,030万円 (156億8,439万円)	4.2%

特別会計

用語解説

一般会計

福祉、教育、道路整備など収益のない事業を行う会計で、主に町税・地方交付税などで賄われています。

特別会計

特定の収入がある会計で、収支を明確にするため、一般会計と分けられています。町には現在5つの特別会計があります。

歳入

町税

町民のみなさんや町内に事業所などを持つ法人などに納めていただく税金。町民税や固定資産税などがあります。

地方譲与税 交付金

国税や県税として徴収され、一定の基準により自治体へ譲与・交付されるお金。

地方交付税

全国どの市町村に住んでも一定水準の行政サービスが受けられるように、地方自治体の財政力に応じて、国から配分されるお金。

国庫・県 支出金

町の事業に対し、国や県から補助されるお金。

町債

学校や道路など、世代を超えて利用される施設等の建設費用を世代間で公平に負担するための借入金や一般財源の不足額に充てるための借入金。

繰入金

基金などから繰り入れるお金。

人件費

議員報酬、町職員給与など。

扶助費

社会保障制度の一環として生活に困っている人や身体に障害のある人などに対し、生活を維持するために支出される経費。

公債費

町債の返済に充てられる経費。

普通建設 事業費

道路や橋、学校などの公共・公用施設の建設事業に充てられる経費。

災害 復旧費

公共施設や道路などの災害復旧のための経費。

物件費等

備品購入や業務委託などの経費。

繰出金

一般会計から特別会計へ繰り出される経費。

補助費等

町から他の地方公共団体（県や一部事務組合など）や民間に対し、交付する経費。

歳出

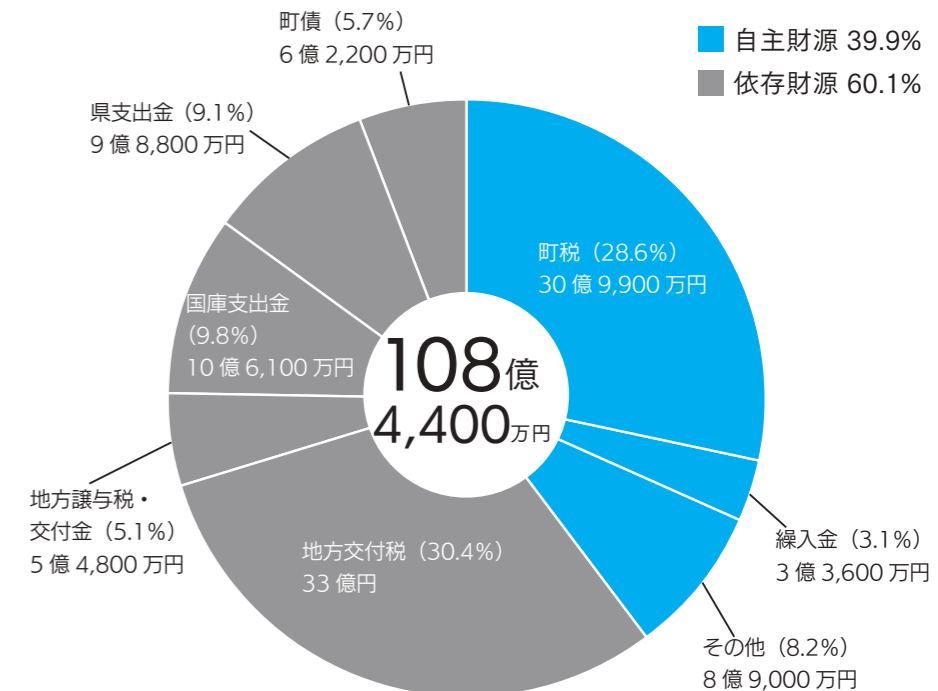
平成29年度

まちの予算

平成29年度一般会計予算の総額は、前年度に比べ0.2%増の108億4,400万円となりました。また、国保会計をはじめとする特別会計予算総額は42億1,200万円、水道事業会計予算の総額は12億9,430万円となり、7会計の総予算は163億5,030万円で、前年度に比べ4.2%増となっています。

一般会計 歳入

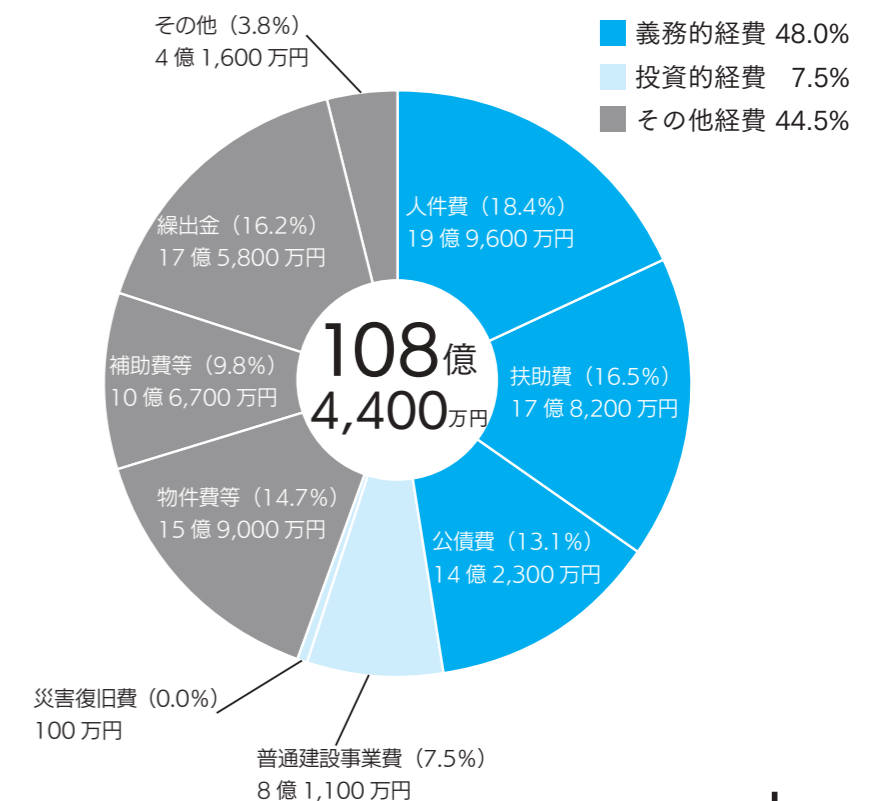
主な自主財源である町税のうち、たばこ税や入湯税は税率見直しなどにより、400万円の減収が見込まれます。一方で、企業誘致に伴う固定資産税の増収（3,900万円増）や給与所得の増加による個人住民税の増収（1,000万円増）などにより、自主財源である町税は前年度比5,700万円増の30億9,900万円を計上しています。一方、依存財源である地方交付税については、国税収入の伸び悩みなどにより、前年度比5,000万円減の33億円を計上しています。



一般会計 歳出

義務的経費のうち、人件費は、職員数の減少等に伴い5,000万円減の19億9,600万円となっています。また、町債の返済に充てられる公債費については、将来負担を軽減するため、平成28年度に繰上償還を行ったことから、1億2,200万円減の14億2,300万円となっています。一方、年々増加傾向にある扶助費は、自立支援給付費負担金の増や、認定子ども園にかかる施設型給付費の増などにより、1億3,800万円増の17億8,200万円となっています。

投資的経費のうち、普通建設事業費は、将来の町負担の軽減を図りながら、資本整備を促進するため、平成28年度に国の補正予算を活用し、平成29年度に計画していた主要施策の一部を28年度に前倒ししたため、前年度より6,000万円減の8億1,100万円となっています。





発行部数約1万部の「月刊！スピリッツ（小学館）」。1月27日に発行された3月号から、立山町で生活する女子高生を描いた漫画「ようことよしなに」が連載されています。作者は立山町出身の町田翠さん。今回は、舞台に立山町を選んだ理由や町の魅力について、町田さんに聞いてみました。

連載までの経緯

子 どもの時から絵は好きで、よくノートに鉛筆で絵を書いたりしていました。でもその頃は漫画家を本気で目指していたとかではなくて、なれたらいいくらいに気持ちでした。本格的にペン入れをして漫画を描き始めたのは4年前くらいから。その時京都でしていた仕事が好きでなくて、家に帰ってから暇つぶしに漫画を描いていました。それで試しに投稿してみたら賞をいただけなんです。その後本格的に漫画家を目指すため仕事を辞めて、3年前に上京。それからアルバイトをしながら、出版社に読切を投稿したり、漫画家のアシスタントをして技術を磨く生活を送っていました。結局今の連載に至るまでは、13作くらいの読み切りを書きましたね。

周囲の反応

仕 事をやめて東京で漫画を描くと親に言った時は、やっぱり止められましたね。まだいくつか読切が載っただけで、親からは「そんな馬鹿な事を言う子だとは思わなかった」

と言われました。でも連載をするようになった今は、応援してくれるようになりました。最初反対していた父も「お前の漫画はよく分からん」と言いつつ、ちゃんと毎月読んでくれているみたいなのでありがたいですね。連載を持つようになって、読者の反応がすごく気になるようになりました。自分が面白いと思って描いても、読んだ人が同じように思うとは限らない。* SNSもやっているんですが、立山町の方から反応があったときはとても嬉しいですね。

作業の進め方

毎 月30ページの原稿を、キャラから背景に至るまで全て一人で描いています。今は、コマ割りや台詞の構成を考えるネームが数話先までできているので、作業は下書きとペン入れが中心ですね。1日の目標が4ページで、だいたい1ページに2時間以上かかるので、昼頃から描き始めて日付が変わるまでずっと机に向かうこともあります。背景を書くときは、自分の記憶やインターネット上の画像を参考にしています。話の展開は主に自分の高校生活の思い出をもとに考えていますね。

立山町の思い出・魅力

立 山町に住んでいた時は、よくカトウのパンダ焼きに行っていました。いろんな味がありますけど、ツナマヨ味が特に好きでした。後はマキたちと同じように、放課後はナビオによく行っていましたね。東京に住んでいると、今まで見えなかった立山町の良さにも気づくようになりました。最近帰省した時に見た、夕焼けに映える立山連峰がとてもきれいで、感動したのを覚えています。



立山町の方々へメッセージ

作 中で立山町のことをあまり良く書いていない部分もあります。でもそれは立山町が嫌いだからというわけではなく、むしろ生まれ育った立山町にはとても感謝しているし、愛着もあります。伝わりにくいかもしれませんが、私なりに思い入れがあつてこの作品を書いているというのを知っていただけたら嬉しいです。これから町内のいろいろな場所を漫画で登場させていく予定なので、楽しみにしてください！

立山町を舞台にした理由

私 もいわゆるガラケー世代で、あの頃は漫画と同じように自分も高校生でした。都

作中に登場する町のあの場所



旧五百石駅



役場前バス停



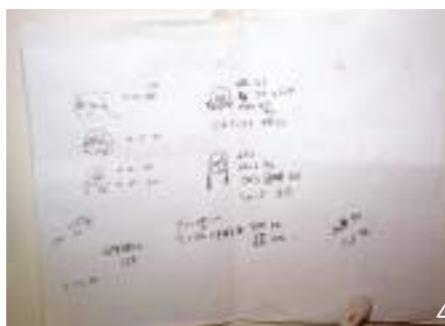
ナビオ



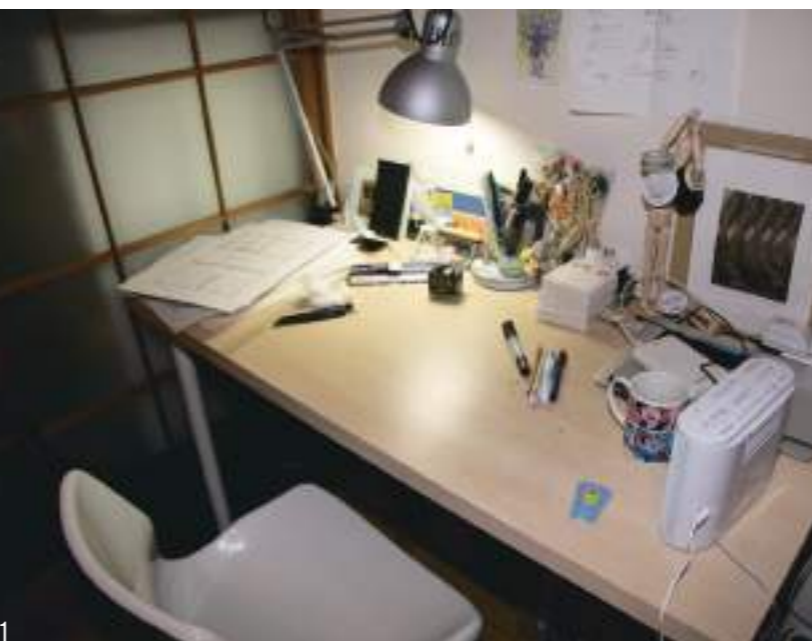
ファミーユ白露 (マキの自宅)

CHECK!

現在発売中 (3/27 発行) の『月刊スピリッツ5月号』にて第3話掲載中！単行本1巻は7月頃発売予定です。(1話は小学館HPにて読むことができます↓)



- 1_ 町田さんの作業机。
- 2_ ペン入れする時に使う道具。キャラはGペン、背景は丸ペンで描く。
- 3_ 一番好きな作業だというネーム。ルーズリーフに書く。
- 4_ キャラ毎のトーン(白黒)の割合。差別化して描き分けている。



「ようことよしなに」

集団生活が苦手な『マキ(左)』と、作曲が趣味で自由奔放な『ようこ(右)』は別々の高校に通いつつも、毎日のように一緒に過ごす友達同士。「ガラケー」世代の立山町を舞台に、二人の友情と青春を描く。

自画像(本人提供)

デビュー作は「まんじどもえ(月刊！スピリッツ2016年1月号掲載)」好きな漫画家は松本大洋。(代表作：鉄コン筋クリート、ピンポンなど) 本名・年齢等非公表。

作者・町田 翠 (ペンネーム)

町田さんのマグカップ→

※町田さんのTwitter URL 【https://twitter.com/mm_achida】

副町長に朝倉氏

新しい町副町長に朝倉正氏（53歳）が就任しました。任期は4月1日から4年間。朝倉副町長は昭和62年に富山県庁に入り、県教育委員会生涯学習・文化財室主幹、同教育企画課主幹・課長補佐、生活環境文化部男女参画・県民協働課長などを歴任。黒部市在住。



富山信用金庫と協定締結

3月21日、旧店舗の老朽化に伴い新築移転された、富山信用金庫立山支店の開業式がありました。式の後、相互の連携により町の発展を図る「立山町と富山信用金庫の地域振興に関する協定」の締結式が行われました。また、町が天満宮前交差点に設置した「歩行者たまり空間」もお披露目されました。富山信用金庫立山支店のデッキテラスと、一体的に利用することができます。



↑協定書を持つ舟橋町長（左）と山地理事長（右）

地域サポーターの1年を振り返って

3月21日、学生が町の各種イベントの運営や企画などに関わる「地域サポーター」が、1年間の任期を終了するにあたり、みらいぶで活動報告会が開催されました。

この日の参加者は大学生4人と高校生9人。地域の行事に参加することでより町の魅力を知ることができたことや、企画を実行することの大変さなどを共有し、1年間の活動を振り返っていました。



たてやま町民カレッジ修了記念講演

2月25日、たてやま町民カレッジの修了記念講演が町民会館で行われました。

講師の丹保俊哉主任学芸員（立山カルデラ砂防博物館）による弥陀ヶ原火山の歴史や火山災害についての説明に、受講した約70人の方々は熱心に耳を傾けていました。

また、「インターカレッジコンペティション2015」で最優秀賞に選ばれ、今年度実証実験として併せて行われていた、立山の歴史や信仰などについて学ぶ「立山学」の閉校式もあり、提案した跡見学園女子大の学生による総括が行われました。



↑丹保俊哉主任学芸員の講義を熱心に聞く受講者ら

農林業就業者の滞在施設完成

3月24日、町東谷農山村滞在施設が完成しました。この施設は、平成27年度末に廃所した東谷保育所を、国の地方創生加速化交付金を活用し、農山村滞在施設として改修したものです。

新規に農林業就業を希望する方に短期滞在住宅を貸し出すことで、町外の農林業従事希望者に町への移住・定住を促進し、農林業の担い手確保と活性化を図ります。



↑住居スペースの居間の内装

ランドセルカバーと帽子寄贈

3月8日、4月から町内小学校に入学する子どもに向け、立山ライオンズクラブ（橋本篤会長）と町交通安全協会（同）より250人分のランドセルカバーと交通安全帽が町に贈られ、立山舟橋商工会で贈呈式が行われました。

この取り組みは、ライオンズクラブが10周年を迎えた記念として、1978年から継続しています。

橋本会長は「通学に不慣れな子どもたちが事故に遭わずに楽しく学校生活を送れることを願っています」とあいさつしました。寄贈されたランドセルカバーと帽子は、入学式の際に配布される予定です。



↑左から大岩教育長、舟橋町長、橋本会長、村田副会長

町観光参与に島さんを委嘱

3月1日、町の「観光参与」に島雅啓さん（㈱たてやま社長）が委嘱され、町長室にて委嘱状が交付されました。島さんは長年大手旅行会社に勤務し、要職を歴任。培った豊富な知識と経験を生かし、町観光分野の助言・指導を行います。

島さんは「観光客が山間地に集中する平地の素通り観光を解消するため、アイデアを具現化し実務的に動いていきたい」と抱負を話しました。



↑舟橋町長から委嘱状を受け取る島さん

大学生が新瀬戸小の利活用案提案

3月3日、新瀬戸公民館に集まった地域住民約40人に、跡見学園女子大（埼玉）の学生から現在休校中の新瀬戸小利活用案が提案されました。

昨年行われた「立山町インターカレッジコンペティション2016」において優秀賞に選ばれたこの提案は、休校校舎を合宿に活用できる施設として再利用し、部活動や団体の誘致を図る内容です。

同大の齊藤霞さん（2年）は、「活発な意見交換ができて嬉しかった。これからもっと立山町のことを学び、地域と住民の方に寄り添える内容にしていきたいです。」と話しました。



日中上野保育所 33年の歴史に幕

3月18日、児童数の減少に伴い今年度末で休所することになった日中上野保育所の休所式があり、児童や保護者、地域住民らが別れを告げました。

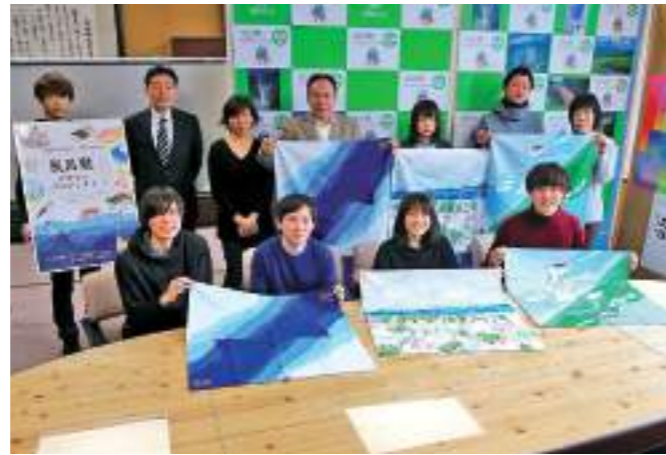
日中上野保育所は昭和59年に開所し、264人の修了児を送り出してきました。式では、全児童8人が「思い出いっぱいありがとう」と感謝の言葉を述べ、歌や遊戯を披露。参加者は元気な児童の姿を見ながら、33年の歴史に思いをはせていました。



3/15 風呂敷 & ラ・フランス瓶パッケージデザイン 千葉工業大
観光客にデザインで町の魅力伝えよう

町の特産品を包み、観光客に町の魅力を伝える風呂敷が完成しました。町が千葉工業大に製作を委託し、昨年11月から計3回にわたりワークショップを開催。出たアイデアを参考に、学生たちが3種類の風呂敷をデザインしました。今後は町イベントやふるさと納税返礼品、土産店などで活用し、デザインによる町の魅力向上を図ります。

併せて、町特産品であるラ・フランスジュースの新しいパッケージデザイン案も発表されました。町はこれまでの瓶に加え、より手軽に楽しめお土産としても使いやすい125mlの瓶の製造を計画。学生たちは農家への取材をとおして、デザインを検討してきました。生産者の顔や言葉を記したラベルや側面に立山連峰を表現した贈答用の箱など計13案が提案され、今後はラ・フランス収穫時期の試作を目指し、案を絞っていく予定です。



↑立山連峰や雷鳥など、町の魅力に関するアイデアを具体化。



↑売り場ごとにラベルを変える案、タグを付ける案なども提案。

4月・5月のイベント情報

4/15 ~ 4/17 たてやま
多手山プロジェクト

立山黒部アルペンルート全線開通に合わせ、沿線のどこからでも、観光客に手を振って歓迎するイベントです。対象の電車は以下のとおりです。

期日	便名	発車時刻	
		寺田駅	五百石駅
15日(出)	普通309便	7:39	7:46
	普通311便	8:10	8:17
16日(日)	特急AP2便	8:47	8:51(通過)
	特急TY1便	9:10	9:14
17日(月)	普通309便	7:25	7:33
	普通313便	8:23	8:30
	特急TY1便	8:56	9:01

企画政策課地域振興係 ☎462-9980

自然ふれあい館 春のイベント

国立山自然ふれあい館 ☎462-8555

4/23 昆虫王国 春祭り
楽しい企画がいっぱい!

カブトムシ幼虫掘り体験* (小学生以下・先着150人) やチェンソーアートなど楽しいイベント! ここでしか味わえない食べ物も販売します!
 ※整理券が必要です。(9時~整理券配布、13時~実施)

5/3 タケノコ掘り体験
自分で採ればもっと美味しい!

時間 10時~正午
 料金 1家族あたり1,500円(※要予約)

5/5 カブトムシ幼虫掘り体験
夏には立派なカブトムシ!

料金 500円/1人(※要予約・4歳以上先着100人)



3/11 3/12 町勤労青少年ホーム「ホームマーケット」初開催
多彩な作品・体験楽しむ

クラフト作品・飲食物の展示・販売や各種体験企画を行う「ホームマーケット」が、上東地域活性化センターで2日間にわたり初開催されました。

クラフト・アートコーナーでは手作りの洋服や木の枝で作ったボールペン、飲食コーナーでは立山コロッケや自家焙煎のコーヒーなどを販売。こだわりの商品の数々に、多くの来場者が足を止めていました。

併せて、同センターで活動するサークルの活動紹介やヨガの体験、フリーマーケットなども行われ、会場は賑やかな雰囲気に包まれていました。



↑個性溢れるクラフト作品の展示に、子どもたちは興味津々でした。

2/25 孫たちとともに100歳の誕生日お祝い
和仁志津さん いつまでもお元気で

岩崎寺の和仁志津さんが100歳の誕生日を迎え、自宅で家族らとともに長寿を祝いました。

和仁さんは大正6年生まれで、農業を営みながら2男3女を育て、今では孫が7人、ひ孫が12人います。この日は、一緒に暮らす忠義さん夫婦や大勢の家族に囲まれ、町と県からの祝い状を舟崎副町長から受け取りました。

和仁さんは、昨年10月に生まれたひ孫の瑛之介ちゃんを見つめながら「家族の顔を見るのが一番の楽しみです」と嬉しそうに話しました。



↑ひ孫の瑛之介ちゃんの顔を穏やかな顔で見守る和仁さん。

3/15 雄山中学校第70回卒業式 卒業生291人
3年間の感謝を胸に 学び舎巣立つ

雄山中学校の卒業証書授与式が3月15日に行われ、291人の生徒が慣れ親しんだ学び舎を巣立ちました。

卒業生一人ひとりに卒業証書が手渡された後、永原校長が「支えてくれた人に対して、ありがとうが言える人になってください」と式辞を述べました。

在校生からは中村ラオさんによる送辞と、歌が贈られました。その後、卒業生を代表して氏雪乃さんが「思い出を胸に抱き、自分の信じる道を歩んでいきます」と答辞を述べました。卒業生たちは友人や恩師との別れを惜しみつつ、輝かしい未来へ歩み始めました。



↑答辞を読む氏雪さん。3年間の思い出を振り返っていました。

3/17 3/18 日本橋とやま館・KITTE「観光物産展」
東京2会場で大勢の方で立山町発信

町の特産品を集めた「ぜんぶ、立山。観光物産展」が、東京の日本橋とやま館(日本橋室町)とKITTE(丸の内)で開催されました。昨年からの会場を増やし2会場での開催となった今回は、町産の酒米と水で作った純米大吟醸「満寿泉」や立山ブランド認定品などの販売のほか、越中瀬戸焼作家によるぐい呑み作りの体験や、「雪の大谷」を表したオブジェの展示なども企画され、多くの通行人が足を止めていました。

また舟橋町長とらいいいによるじゃんけん大会なども開催され、町の魅力を広く発信した2日間となりました。



↑丸の内でのKITTE会場。大勢の方が来場していました。

3/10 「釜ヶ淵駅をよくする会」10周年・P&R5年記念式
子どもらとともに活動の拡大誓う

末三賀東部の住民による「釜ヶ淵駅をよくする会(奥村勉会長)」の結成10周年とパーク&ライド設置5周年を祝う記念式が、釜ヶ淵駅で行われました。

式には釜ヶ淵小の6年生も参加し、全員で駅周辺の清掃活動を行った後、ナナカマドを記念植樹。その後子どもたちから、待合室で使えるよう手作りした座布団が贈られました。式の最後には、「住民が優しい」や「風景がきれい」など、地区の魅力を書いた札を付けた風船が空に飛ばされ、高く舞い上がる風船を見上げながら、今後の活動の継続と拡大を誓いました。



↑駅を利用する様々な世代の住民が参加しました。

健診・検診のご案内

4月1日から5月10日までの日程です。これは、個人通知書に代わるものです。
 保健センター ☎ 463-0618

母子保健

場所：保健センター（みらいぶ3階）
 持ち物：母子健康手帳、フッ素塗布希望者は歯ブラシ・タオル

	実施日	受付時間	対象者
すくすく健診	4月5日(水)	13:00～13:30	平成28年7・8月生まれ ※母乳相談の方は要予約
1歳6か月健診	4月13日(木)	13:00～13:30	平成27年10月生まれ
むし歯予防教室	4月19日(水)	平成27年4月生まれ 13:00～13:20 3・4回目の方 13:30～14:00	平成27年4月生まれ フッ素塗布3・4回目の方
3歳児健診	4月20日(木)	13:00～13:30	平成25年12月生まれ
4か月健診	4月25日(火)	13:00～13:30	平成28年12月生まれ

成人保健

・がん検診の通知は74歳以下の方にしていますが、通知のない方でも受診できます。ご希望の方はお申し込みください。
 ・検診結果の一部は町にも返送されます。これは健康管理業務のためであり、他の目的で使用することはありません。

	実施日	受付時間	場所	備考
胸部レントゲン検診 (結核・肺がん)	4月12日(水)	8:30～9:30	芦峯公民館	【対象年齢】 肺がん検診 40～64歳 結核・肺がん検診 65歳以上 胃・大腸・乳がん検診 40歳以上 子宮がん検診 20歳以上 ※上記年齢以外の方でも受診できます。 【自己負担金】 胃・子宮・乳がん検診 各500円 結核・肺がん検診 無料 大腸がん検診 無料 ●節目検診 今年度、以下の年齢になる方は無料です。 胃がん検診 40・45・50・55・60・65歳 子宮がん検診 20・23・25・28・30・33・35・38・40・45・50・55・60・65歳 乳がん検診 40・43・45・48・50・55・60・65歳
		9:45～10:05	千寿ヶ原コミュニティセンター	
		10:20～10:50	千垣公民館	
		11:05～11:35	横江備蓄倉庫	
		13:30～14:30	岩峯公民館	
	4月21日(金)	14:45～15:15	下田公民館	
		15:30～16:00	東中野新公民館	
		9:30～10:45	利田公民館	
		11:00～11:30	上利田公民館	
		13:30～14:00	浅生公民館	
5月9日(火)	14:15～14:45	銚木公民館		
	9:30～10:30	五百石4区公民館		
	10:45～11:15	前沢7区1公民館		
胃・大腸・子宮・乳がん検診	4月18日(水)	8:30～9:30	芦峯公民館	
	4月18日(水)	7:45～8:10	千垣公民館	
胃・大腸がん検診	4月26日(水)	8:30～9:30	岩峯公民館	
	4月28日(金)	8:30～9:30	利田公民館	
子宮・乳がん検診	4月26日(水)	13:00～13:30	岩峯公民館	
	4月28日(金)	13:00～13:30	利田公民館	
大腸がん検診	5月9日(火)	13:00～13:30	保健センター	
	4月10日(月)	8:30～9:30	保健センター	
	5月10日(火)			

子宮頸がん予防ワクチンの定期予防接種について

子宮頸がんワクチン接種後に、因果関係を否定できない持続的な痛みが特異的にみられたことから、平成25年6月に厚生労働省から、子宮頸がん予防ワクチンの定期予防接種を積極的に勧奨すべきではないとの通知がされています。
 しかしこれは、子宮頸がん予防ワクチンの定期接種を中止するものではありません。

対象者（中1～高1相当の女子）が接種を希望する場合は、かかりつけ医と相談し、ワクチンの有効性と接種による副作用が起こりうることに、理解したうえで受けるようにしてください。今年度の接種を希望される方は、保健センターへご連絡ください。詳しくは、厚生労働省のホームページをご覧ください。

保健だより

保健センター ☎ 463-0618

4月から各地区でのがん検診や胸部レントゲン検診が始まります

がんは早期発見、早期治療が重要です。健康的な日常を過ごすため、年に一度は検診を受けましょう。
 ▶がん検診（胃、子宮、乳房）は定員があります。事前に町保健センターへお申し込みください。
 ▶胸部レントゲン検診は予約不要です。「胸部レントゲン検診受診券」を持って会場にお越しください。
 ▶「平成29年度立山町保健事業年間計画表」を広報たてやま4月号（本号）とともに全戸配布しています。
 ▶医療機関などで受診できる施設検診は5月から始まります。

検診方法の変更について

肺がん検診について
 平成29年度より肺がん検診の方法が、これまでのアナログ撮影からデジタル撮影に変更されることになりました。それに伴い、問診票を検診会場で出力することになりますので、受診券をお持ちの方は、必ずご持参ください。

乳がん検診について
 平成29年度より、集団検診における検診方法がマンモグラフィ（乳房X線撮影）のみとなりました。医師による視触診をご希望の方は、施設検診で受診していただきますようお願いいたします。

子育て情報

健康福祉課児童福祉係 ☎ 462-9955

4月の子育て支援

町内各施設で、未就園児とその保護者を対象に施設を開放しています。また、イベント時には子育ての悩み相談などの支援も行っています。

子育て支援センター	施設開放日	イベント情報
のびのびひろば (みどりの森保育園)	平日 8時～11時 13時～15時	13日(木)、20日(木)、27日(木)
どんぐりひろば (あおぞら保育園)	平日 10時～15時	6日(木)、12日(水)、19日(水)、26日(水)
はるかぜひろば (かがやき保育園)	平日 10時～15時	13日(木)、20日(木)、27日(木)
ニコニコサークル (高原保育園)	平日 8時～11時 13時～15時	11日(水)、18日(水)、25日(水)
まちなか子育て支援室 (みらいぶ内)	火・水・金曜日 10時～12時 13時～16時	28日(金) みらいぶ☆きっず「親子ふれあい遊び」
にじいろ	年中無休 (年末年始除く) 10時～17時	毎週 火・水・金曜日

詳しい情報は [立山町出産子育てサポートサイト](#) 🔍 検索

「立山町子育て世代包括支援センター」を開設します

4月から保健センター内に「立山町子育て世代包括支援センター」を開設します。妊娠期から子育て期を中心としたさまざまな相談に応じますので、ぜひご利用ください。

高齢者の肺炎球菌予防接種の費用を一部助成します

平成29年度に接種対象となる方には、3月末に予診票を送付します。

対象者
 ①平成29年度（平成30年度3月31日まで）に、満年齢が65・70・75・80・85・90・95・100歳となる方
 ②60～64歳の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害で、身体障害者手帳1級の交付を受けている方
接種期限 平成30年3月31日
接種場所 町内指定の医療機関
接種費用 3,000円（生活保護受給者は無料）
 ※過去に任意で予防接種を受けたことがある方は、接種対象になりません。

ひとこと介護予防

町地域包括支援センター ☎ 462-9088

地域の集いの場を教えてください！

4月から、「介護予防・日常生活支援総合事業*」が始まりました。この事業では、地域の中に生きがいや役割を持って生活できるような居場所をつくり、社会参加を促進することが求められています。
 そこで地域のみなさんが主役になって取り組んでいらっしゃる定期的で継続的な『集いの場』について町地域包括支援センターまで教えてください。
 町民が誰でも自由に参加できる場（介護予防に取り組める場）として、健康福祉課窓口で紹介させていただきます。

●『集いの場』とは・・・
 (例) 公民館での茶話会や会食
 毎朝のラジオ体操
 趣味のサークル など
 みなさんが自主的に運営する集まりの場です。

※「介護予防・日常生活支援総合事業」については、今月号の広報と同時配布の「ほのぼの」をご覧ください。



募集



町職員採用試験

試験区分と採用予定数

①大学卒業程度(学歴不問)

▽事務/若干名

▽土木/2人程度

▽建築/1人程度

▽福祉(社会福祉士資格者)/1人程度

資格要件 昭和58年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた方。福祉は、昭和52年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた方で、社会福祉士資格を現に有しているか、平成30年3月までに取得見込みの方。

②保健師/2人程度

資格要件 昭和58年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた方で、保健師資格を現に有しているか、平成30年3月までに取得見込みの方。

受付期間 5月8日(月)～31日(水)必着

試験日 7月1日(土)・2日(日)

試験会場 みらいふ

※試験案内及び申込書は役場総務課窓口、町HPで交付しています。

総務課人事係

☎462・9964

地域福祉に関するアンケートにご協力を

福祉に関する意識調査を行うため、町民1500人を対象にアンケートを郵送します。このアンケートは「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくり」を目指す各種計画に役立てられるものです。アンケートを受け取った方はご協力のほど、よろしく願います。

健康福祉課社会福祉係

☎462・9954

コンビニ・はしご受診をやめましょう

診療時間外の夜間・休日の受診や、自主判断による治療中の受診先変更はやめましょう。時間外の割増料金や、初診料、検査料などを再び支払うことになるだけでなく、医療費の増加に伴い、保険料も増加することがあります。

夜間に子どもを病院に連れて行くべきか迷った時は「小児救急電話相談(毎日/17時～翌日9時)」を利用することで、看護師などによる適切なアドバイスを受けることができます。医療費の節約にご協力をお願いします。

スタディメイト募集

町内小中学校で、特別な支援を必要とする子どもたちに、学校生活上の介助・支援をする「スタディ・メイト」を募集します。資格 特別支援教育に理解のある方(県主催のスタディ・メイト養成講座が5月開講)

時給 800円

勤務 週1日/5日(学校の状況による)

▼スタディメイト養成講座

開講式・全体研修会

日時 5月19日(金) 14時半

場所 県総合教育センター

研修回数 7回(うち4回は特別支援学校で研修)

申込期限 5月8日(月)

教育課学校教育係

☎462・9981

平成29年度奨学生募集

修学意欲のある有能な人材を育成するため、立山町奨学生を募集します。

対象者 学校教育法による高等学校、中等教育学校(後期過程に限る)及び高等専門学校(第1学年から第3学年までに限る)に在学している方

奨学生

募集人数 1名

条件 パソコン操作ができること(Word,Excelなど)

申込方法 4月14日(金)までに履歴書を提出してください。

教育課生涯学習係

☎462・9982

申込資格(全てに該当すること)

▽本町に住所を有している世帯に属する者

▽身体強健かつ品行方正であつて、学業成績が優秀である者

▽在学した学校長または、在学する学校長の推薦がある者

選考方法 成績及び世帯収入を参考にして選考委員会が決定

給与額 月額8千円

給与期間 奨学金を受けるに至った月から、学校の正規の修学期間

採用予定人数 若干名

募集期限 平成29年4月28日(金)

※奨学生に決定した場合、町が実施する他の就学支援との併用はできません。

教育課教育企画係

☎462・9981

町立公民館主事補を募集

勤務場所 町立公民館

勤務時間 週18時間程度

募集人数 1名

条件 パソコン操作ができること(Word,Excelなど)

申込方法 4月14日(金)までに履歴書を提出してください。

教育課生涯学習係

☎462・9982

町営住宅入居者を募集

募集期間 4月3日(月)～11日(火)

【町営住宅】

▽釜ヶ淵町営住宅 (1LDK・3LDK) 4室

▽下米沢町営住宅 (3DK) 1室

【特定公共賃貸住宅】

▽釜ヶ淵住宅5号棟 (3LDK) 1室

※特定公共賃貸住宅は、高校生以下の子を養育する世帯を対象に、家賃を20%値引きします。

※応募多数の場合は抽選です。

※入居要件や家賃等については建設課窓口、町ホームページでご確認ください。

建設課建築住宅係

☎462・9975

A公認フラワーコーディネーター

定員 15名(定員になり次第締め切ります)

募集期限 4月16日(日)(休館)

参加費 3千円(受講負担金・保険料を含む)

持ち物 はさみ

町勤労青少年ホーム

☎463・0321

お知らせ

在宅要介護高齢者福祉金を支給します

在宅要介護高齢者福祉金下半期分(10～3月分)を支給します。健康福祉課、役場1階町民サロン、町ホームページにある申請書に記入の上、提出してください。

申請期間 4月3日(月)～7日(金)

支給要件

①65歳以上の高齢者で要介護4または5の方

②在宅日数が1か月のうち15日以上あること

③特別障害者手当、福祉手当が支給されていないこと

※ただし、所得制限があります。

健康福祉課社会福祉係

☎462・9954

国民年金だより

国民年金保険料の支払いは前納がお得です

平成29年度の国民年金保険料は、月額16,490円です。

魚津年金事務所 ☎0765-24-5153 (音声ガイダンス後、2番の後に2番を押してください)

住民課住民係 ☎462-9962

国民年金には、保険料をまとめて納めることのできる前納制度(前払い)があります。前納は納め忘れがなく、手間や時間も省けます。また、割引(表参照)がありますので、ぜひご利用ください。

前納用の納付書は、4月上旬に日本年金機構から送付される納付案内書に同封されています。(口座振替の方や保険料を全額免除されている方には送付されません。)

現金払いでの前納は、1年前納や6か月前納だけでなく、任意の月から翌年度末までの前納が可能です。(最大で4月分から翌々年3月分までの2年分の前納が可能です。)

※「2年前納」「任意の月分(年度の途中から年度末までの分)を前納」を希望する場合は、専用の納付書が必要ですので、年金事務所にお問い合わせください。

■平成29年度 国民年金保険料納付額(現金納付の場合)

納付方法	納付額(年間)	割引額(年間)	納付期限
毎月納付	197,880円 (16,490円×12月)	-	納付対象月の翌月末
6か月前納	196,280円 (98,140円×2期)	1,600円	上期:平成29年5月1日 下期:平成29年10月31日
1年前納	194,370円	3,510円	平成29年5月1日
2年前納	379,560円	14,400円	平成29年5月1日

税のかわらばん

■4月の納税（納期限：5月1日(月)）

▶固定資産税（1期）

☎ 税務課収納管理係 ☎ 462-9951

■固定資産税の縦覧

対象 町で課税している土地、家屋の固定資産税納税義務者

期間 4月3日(月)～5月1日(月)
(土日・祝日を除く)

時間 8時半～17時15分

持ち物 印鑑（代理の場合は委任状）
本人確認書類（免許証等）

※土地、家屋評価等縦覧帳簿の縦覧は無料です。

☎ 税務課資産税係 ☎ 462-9953

■家屋を取り壊したときの手続き

家屋を取り壊した方は「家屋等滅失申告書」を税務課資産税係へ提出してください。申告がないと、取り壊した家屋に課税されることになります。また、家屋が登記されている場合は、法務局で「滅失登記」の手続きをしてください。

☎ 税務課資産税係 ☎ 462-9953

☎ 富山地方法務局 ☎ 441-0550

狂犬病予防集合注射のお知らせ

☎ 住民課環境地域安全係 ☎ 462-9963

今年度も下記の日程で狂犬病予防集合注射を行います（雨天実施）。下記記載日時の会場で接種されるか、個別に動物病院で必ず接種してください。

※今年度より会場が一部変更になっております。お間違えのないようご注意ください。

期日	時間	実施場所	備考
4月19日(水)	9:00～9:15	釜ヶ淵公民館	●手数料 注射料金 2,650円 注射済票交付料 550円 合計 3,200円 ※新しく犬を飼った場合は登録料として3,000円が別途必要です。支払いは現金で、お釣りのないようお願いします。※案内はがきにある問診票を必ず記入してください。※犬をしっかりと抑えられる人が連れてきてください。※ふん尿の後始末は飼い主が責任を持って行ってください。 ※青文字は会場変更
	9:20～9:40	下段公民館	
	9:50～10:05	大森公民館	
	10:15～10:25	大日町公民館	
	10:35～10:55	利田公民館	
	11:05～11:15	浦田2区公民館	
4月21日(金)	11:20～11:30	泉公民館	
	9:00～9:05	沢端公民館	
	9:10～9:30	高野公民館	
	9:40～9:55	上東地域活性化センター	
	10:00～10:15	新瀬戸公民館	
	10:25～10:40	岩峠公民館	
	10:50～10:55	尖山登山口駐車場（横江）	
	11:00～11:05	千垣公民館	
4月23日(日)	11:10～11:20	芦峠寺消防団詰所	
	9:00～11:00	立山町役場	

こども福祉医療費請求書の拡大について

平成29年4月から、こどもの福祉医療費請求書（ピンクの用紙）が左記の病院でも使えるようになりまます。ただし、非紹介患者加算額（紹介状無しの大病院受診時負担額）など、保険適用対象外の部分は自己負担となります。

対象病院 富山県立中央病院、富山県リハビリテーション病院・こども支援センター、富山市立市民病院

※入院などで医療費が高額になる場合は、「限度額適用認定証」を提示することで、自己負担限度額までの適切な助成を受けられます。限度額適用認定証の申請については、加入先の健康保険にお問い合わせください。

☎ 住民課福祉給付係 ☎ 462・9940

常願寺川の洪水情報（緊急速報メール）配信開始

平成29年5月1日(月)より、常願寺川の対象観測所である大川寺水位観測所（富山市大山上野地先）において、氾濫危険水位への到達や河川氾濫が発生した場合、町全域の携帯電話やス

スマートフォンに情報を配信します。大雨時に、自主的な避難行動に役立てていただくことを目的としています。

☎ 国土交通省富山河川国道事務所調査第1課 ☎ 443・4701

平成29年度第1回危険物取扱者試験

試験種類

①甲種
②乙種第1・2・3・5・6類、丙種
③乙種第4類

試験日 ①②6月17日(日)（①午前、②午後） ③6月18日(日)

試験会場 富山国際会議場

受付期間 4月19日(水)～4月28日(金)

※試験開催地は他に、高岡市、魚津市があります。

☎ 消防署安全係 ☎ 463・0005

ひきこもり等家族相談のご案内

ひきこもりのお子さんを支えているご家族の気持ちに寄り添うように、臨床心理士がサポートします。秘密は守りますので安心してご相談ください。

内容 ①家族相談（座談会）お子さんを支えているご家族のサポート ②個別相談（希望者のみ）
日時 5月25日(水) ①14時～15時半 ②15時半～17時
場所 県中部厚生センター
※個別相談を希望される方は事前に左記へ申し込みください。
☎ 県中部厚生センター地域保健班 ☎ 472・0637

学校でかかる費用の一部を援助しています

町内の小中学校に通学している児童または生徒をもつ家庭で、学校給食費や学用品費などの支払いが困難な方へ、費用の一部を援助しています。援助を希望される方は通学する学校と相談の上、必要書類を揃え各校に提出してください。

※世帯所得等の審査があります
☎ 教育課学校教育係 ☎ 462・9981

青少年育成関係事業にかかる助成金を交付

青少年育成に関係するイベント（スポーツ大会やクリスマスイベントなど）を開催する団体に、助成金を交付しています。
対象者 地域に根ざした青少年

健全育成運動に取り組んでいる団体

助成額 1団体につき1万円

☎ 青少年育成立山町民会議

（事務局・教育課生涯学習係） ☎ 462・9982

介護保険アレコレ

介護給付費通知書について

☎ 中新川広域行政事務組合介護保険課 ☎ 464-1316

中新川広域行政事務組合では、3か月に1度「介護給付費通知書」を発行しています。これは介護サービスを利用している方が、どれくらいサービスを利用したかお知らせするものです。

通知書に記載されている利用者負担額^{*}は、サービス費用の1割（一定以上の所得がある方は2割）相当分で、残りは介護保険から給付されます。通知書には、ひと月毎にご自分の利用したサービスの種類や日数（回数）などが記載されています。お手持ちの領収書やサービス利用票と通知書の記載内容を見比べ、誤りやご不明な点がありましたら、中新川広域行政事務組合までご連絡ください。

また、施設や病院などに入所・入院されていた場合、その期間は在宅サービスの利用はできません。このような期間に在宅サービス（福祉用具貸与など）を利用したことになっていないかご確認ください。

※居宅サービスを利用し、サービス種類に「居宅介護（予防）支援」と記載されている費用については、全額保険給付されますので利用者負担はありません。

■4月の保険料（65歳以上の方）

▶特別徴収 第1期（4月の公的年金支払い時に天引き）

▶普通徴収 随2期（5月1日(月)納期限）※3月に65歳になった方など

4月の各種相談日

相談日	時間	相談会場
年金相談	6日(木) 10時～12時 13時～15時 ※受付は14時半まで	町民会館 (☎魚津年金事務所) ☎0765-24-5153
消費生活相談	毎週(月)・(水)・(金) 9時～16時	消費生活相談所 (役場1階住民課横) ☎462-9915
在宅介護相談	毎週(月)～(金) 10時～16時	
心配ごと相談	毎週(木) 13時半～15時半	
でっかい応援相談 (要予約)	1日(土)、15日(土)	10時～12時
	6日(木)、20日(木)	18時～20時
	11日(火)、25日(火)	18時～20時
法律相談 (要予約)	6日(木)	13時半～15時半
行政相談	13日(木)	13時半～15時半
生活・就労相談	12日(火)	10時～11時半
人権相談	19日(水)	13時～16時

立山町社会福祉協議会
(元気交流ステーション3階) ☎463-5856

編集後記

今月の特集「ようことよしなに」の取材で、初めて間近で見た漫画家の仕事。もちろん絵の上手さもそうなのですが、描く早さに驚きました。作者の町田さんから、居酒屋などに日本酒の「立山」が置いてあると絶対頼んでしまうという話を聞き、故郷に対する深い愛情を感じました。
一佐伯 将乗

町の人口（3月1日現在）

人口 26,539人 (-152)
男性 12,706人 (-43)
女性 13,833人 (-109)
(出生17人・転入38人)
(死亡29人・転出32人)

世帯数 9,366世帯 (+82)

1~2月の町内犯罪発生状況

件数 14件 (+4)

※()内は前年同月比

林 美保さん(末谷口)

見た人が思わず笑顔になるようなものを作りたい



高校卒業後、愛知県の短大へ進学しデザイン学を専攻。東京就職などを経て、結婚を機に立山町へ。現在は2児の母。



作品は黒部市の「カフェセラネ(黒部市宇奈月温泉6-3)」で手に取ることができます。立山町では、5/27(土)・28(日)に開催予定の『立山 Craft(町総合運動公園)』に出店予定。

「最初は自己満足のつもりで始めたはずが、今では誰かに喜んでもらいたいと思っ作っています」

そう語るのは、ひょうたんをキャンバスに見立て、色彩豊かな笑顔の女の子を描く「ひょうたんガール」こと林美保さんです。昔からなにかを作るのが好きだったという林さん。描き始めたきっかけは、亡き伯父が育てていたひょうたんでした。一つ一つ形も大きさも違うひょうたんを見た時、ふとその上に顔を描いてみたくなったそうです。譲ってもらったひょうたんを絵付けし、イベントで展示してみたところ、売ってほしいとの声が。これで喜んでくれる人がいるならと思い、本格的に製作するようになりました。

林さんの製作は、ひょうたんの栽培から始まります。春の種植えから収穫後の乾燥に至るまで、全て独学で学びました。現在は家事やアルバイトの空き時間で作業を行っているため、起床は朝の4時頃。一つの作品を完成させるのに、実質3〜4日ほどの手間と時間を要します。決して楽ではない作業ですが「毎日眺めて癒されています」という温かい声などもあり、一度もやめようと思っことは無いそうです。

「見た人が思わず笑顔になるようなものを作っていきたいです」と話す林さん。その明るく穏やかな人柄は、心を込めて作られた作品の笑顔にも表れていました。



ぶらりライブラリ

図書館 おすすめの一冊

花粉症・アレルギーを自分で治す70の知恵(水嶋 文雄)

少しずつ暖くなり、まわりの気配も春らしくなってきました。気持ちよく晴れた暖かい日はお出掛けしたいものです。でも外に出ると鼻水が出るし、目が真っ赤になる花粉症。飛散する花粉に悩んでいる方も多いのではないのでしょうか。

最近は花粉症に限らずアレルギーに悩む方が増え、アレルギー疾患は今や、国民病と言っていいほど身近なものになっています。本書では、アレルギーの原因を正しく理解するための解説のほか、症状を抑える知恵や効果的なレシピ・手作り美容液など、簡単で実践しやすく効果の高いものが厳選して紹介されています。どれもお金をかけずに気軽にできるものばかりです。この機会に試してみたいはかがでしょうか。



毎週土曜は図書館で「おはなし会」

毎週土曜11時から絵本や童話を楽しむ「おはなし会」を開催しています。

新しく入った本 ★は児童書

- ◆ 認知症予防におすすめ図書館利用術 [結城俊也]
- ◆ 日本の古寺 [洋泉社]
- ◆ 続々・ちょっと早めの老い支度 [岸本葉子]
- ◆ 世界でいちばんおいしいお米とごはんの本[澁谷梨絵]
- ◆ 野菜の病害虫ハンドブック [草間祐輔]
- ◆ 江の島ねこもり食堂 [名取佐和子]
- ◆ 神様ドライブ [浜口倫太郎]
- ★ げんきにおでかけ [五味太郎]
- ★ ネコの家教師 [南部和也]
- ★ なりたて中学生 初級編 [ひこ・田中]

立山図書館(元気交流ステーション1階)
☎ 463-0634 開館時間/9時半~19時